

電通大の2人の留学生が語る通信システム研究と将来の夢

調布駅北口にある国立大学法人の電気通信大学(以下・電通大)は昨年、文部科学省の研究大学強化促進事業で研究大学に採択された。「全国770の大学の中から19校が選ばれましたが、その中の1校です。文部科学省が研究活動を10年間に渡って支援する制度です」(大学関係者)。4年後の2018年に創立100周年を迎える電通大の最先端技術研究を期待したい。調布から通信やロボット技術、脳科学など世界レベルの研究が発信されることは市民にとっても嬉しいことだ。この電通大には学部98名、大学院123名の計221名の留学生が学んでいる。国別では中国106名、ベトナム21名、マレーシア14人がトップ3だが、他のアジア諸国やカメルーン、エチオピアなどアフリカからの留学生も多い。西アフリカのブルキナファソ共和国からのイセンさん(大学院生、29歳)とインドネシア・ジャカルタ出身の女性のワヤさん(同、26歳)に話を聞いた。

イセンさんは国費留学生(日本政府奨学金)、イスラム教徒のワヤさんはインドネシア政府からの奨学金生である。2人とも大木英司教授の指導で研究に励んでいる。「ネットで大容量の情報を送る場合の『最適化の技術』を学んでいます。現存するシステムを使いながら、大規模災害などでもネットを遮断することなく、いかに効率良く大容量の情報を伝達できるかの研究です。これは、省エネにも繋がります」(イセンさん)。おおまかな言い方だが車の運転に例えると、災害で幹線道路が使えなくなった時に、バイパスを利用して目的地に着くといったネット上の高度な制御・復旧技術である。ワヤさんは「イセンさんと同じ『最適化技術』ですが、私は光ファイバーネットワークを対象にこの研究をしています」と話す。2人の将来の夢も語ってもらった。

「通信インフラには莫大なお金がかかるので、国に帰ったら効率の良いネットワークを構築したい」と将来の国作りを熱っぽく語る、ワヤさんは「留学前にはインドネシアの政府機関で働いていました。電通大で習得したネットワーク技術で国に“恩返し”をしたい」と話す。2人とも市内のアパート生活で調布の印象については「どこに行くのでも便利な街ですね」。電通大で学んだ最先端技術を、ぜひ国の発展につなげて欲しい。

(大泉 洋一)

応援しよう! スポーツ in 調布

F C 東京 勝点 34 8 位 (8/30 現在)

9月13日(土) 18:30 VS ヴィッセル神戸 味の素スタジアム
9月23日(祝) 15:00 VS 徳島ヴォルティス 味の素スタジアム
9月27日(土) 16:00 VS 柏レイソル 味の素スタジアム
〈第94回 天皇杯全日本サッカー選手権大会 試合日程〉
9月7日(日) 19:00 VS 清水エスパルス 味の素スタジアム

LIXIL DEERS(リクシル ディアーズ): 調布のアメフトチーム

「2014 年秋季リーグ戦」ファースト・ステージが始まります。

9月15日(祝) 19:00 VS アサヒビールシルバースター@東京ドーム

9月23日(祝) 11:00 VS BULLS フットボールクラブ @アミノバイタル

アミノバイタルフィールドへ応援に行きましょう

東京サンレーヴス : 調布のバスケットチーム

9月チーム公開練習日程が決まりました。

東京サンレーヴスはボランティア・インターンを募集しております。

詳細は、共にサンレーヴスの HP からご覧ください。

大相撲 9 月場所

坪見 (序二段西 9 枚目) 3 勝 4 敗



～FC 東京応援記～

森重、武藤の2人が代表に選出！

8月は無敗。W杯明けのリーグ戦では8戦無敗、4勝4分けで勝ち点16を積み上げた。その我らが東京から新しい日本代表に2人が選ばれた。CB森重真人選手は浦和戦前までは5戦連続完封と相手攻撃を完全にシャットアウト。鳥栖のFW豊田とのマッチアップは技と気迫で封じ込めた。慶大在籍ルーキーとしてマスコミの注目がダントツのFW武藤嘉紀選手は浦和戦では2得点、鹿島戦でも値千金の同点ゴールを奪い、FWとして覚醒しつつある。香川のケガによる繰り上げ当選らしいがウルグアイ、ベネズエラのDFを切り裂く姿を見てみたい。

チームは上位3チーム(鳥栖・浦和・鹿島)と1勝2分け。う～ん、負けなかったけど勝ち越したかった(^_^;)。このまま中位で止まる東京ではないはず。いや、優勝にからむ力も戦力も整っている。

シャレーを勝ち取れ、バモス・東京！(日比生)



名曲「枯葉」が聞こえてくる

夏の暑さも去り木々の葉が色付くと、どこからともなく
シャンソンの名曲 枯葉(Les Feuilles Mortes)が聞こえてくる。

「この曲はそもそもマルセル・カルネ監督の映画『夜の門』(一九四六年)の劇中歌で、ハモニカでこの曲を吹く男に合わせ、若手俳優のイヴ・モンタンが口ずさむ程度に歌ったもの。このときは歌、映画ともどもヒットしなかったが、後に女性歌手ジュリエット・グレコが歌い大ヒットした。作曲はジョセフ・コスマ、詞は詩人でもあるジャック・プレヴェールである。マルセル・カルネと脚本のジャック・プレヴェールとのコンビは、それまでも有名な映画『天井桟敷の人々』なども作っている。この曲は、フランスではグレコの他、コラ・ヴォケール、ジャクリヌ・フランソワ、もちろんエディット・ピアフ、イヴ・モンタンにも歌っている。

その後、アメリカへこのナンバーが持ち込まれると、英語の歌詞(曲名は Autumn Leaves)が付けられたが、男女の恋の想い出といった原曲よりやや人生のはかなさを思わせるような感傷的歌词になり、曲の始めにあった「ぼくらが恋人同士であった日のことを思い出してほしい」という前説(バーズ)の部分が無くなった。アメリカでは、ビング・クロスビー、ナット・キング・コール、フランク・シナトラなど多くの有名歌手が歌い、ジャズ界ではビル・エヴァンス、キース・ジャレット、チック・コリアなど一流アーティストが演奏、今や世界的ヒットナンバーの一つといつてよいだろう。

季節の移り変わりは早い。夏の緑もすぐに秋の枯葉となり、それも散ると

(autumn leaves start to fall)、
やがて聞こえてくるのは、あの冬の歌

(winter's song) である。(杉浦俊之)



郷土博物館の館長の横顔

今年の11月で開館40年を迎える郷土博物館。市の教育委員会が管理・運営している。館長の高野千尋さん(55)は平成24年4月に就任。市に入ってから33年目、3回目の教育委員会勤務。八王子生まれで国学院大学文学部史学科卒。根っからの歴史好きだそう。『市内の公立や私立の小学3年生の体験学習の場にもなっています』。7日まで市内の珍しいグッズや手ぬぐいなどを展示した「ちょうふ・これくしょん」。係員が展示品の説明を。

☎042-481-7656 月・祝休み



木島平のいま

「夏から秋へ」

夏も盛りの8月。今年も暑い夏となりました。暑い日差しや賑やかに鳴く蝉など、夏を感じるものがそこかしこに見られました。新鮮屋では真っ赤に熟したトマトや緑の濃いきゅうり、鮮やかなナスなど、野菜から夏を感じられました。今の時期でもそれらの野菜は店先を彩っていますが、それと同時に梨や桃など秋の味覚も棚を賑わすようになってきました。

気温ははまだ高いままですが、収穫される野菜や果物からは、ゆっくりと近づいてくる秋の足音が聞こえてくるようです。

(調布&木島平村食の駅新鮮屋店長 宮崎哲也)

川面に祈りの灯が揺れた野川灯籠流し

お盆の季節に終わりを告げる灯籠流しが8月18日午後6時半から、調布卸売りセンター近くの野川で開催された。最初に調布市観光協会の大久保正二会長が挨拶、続いてカトリックサレジオ教会の聖歌隊が「花は咲く」を歌い、調布市仏教界、神職会、神父などが河川敷に入場して来た。宗派を超えたイベントで、各家庭の先祖供養だけでなく東日本大震災犠牲者追悼も兼ねた法要となっていた。来場者は約1000人。上流から下流まで80メートルほどの距離だったが1000基ほどの灯籠(1基1000円)が川面を彩った。係員が流してくれるが、中には自分で流す人もいた。50代の女性は「ご先祖様に対して『忘れてはいませんよ』と念じて流しました」と、話してくれた。優雅な雅楽の調べの中で調布市の長友市長の挨拶や「野川灯籠流し実行委員会」の張堂完俊委員長(深大寺住職)の読経、神職会の祝詞、聖歌隊の讃美歌などがあり、ミニナイアガラの花火もあった。最後に、深くかぶった編み笠で顔を覆った8人の踊りが披露され、午後7時45分に終了。冷たい風が秋の始まりを感じさせていた。(大泉 洋一)



日本針布株式会社とは？

昭和7年神代村柴崎(現柴崎2丁目)

に日本針布株式会社が東京工場を建設、昭和44年(1969年)解散まで創業していた超一流の会社がありました。この会社に当時では最高水準の厚生施設と労働環境の下で勤務していた方々が今も柴崎界限にお住まいで家族ぐるみの交流をされています。

この事取材した番組を調布市民放送局がJCOMの地デジ111chで9月1日～15日の間放送します。この会社は大家族主義をとっていて寄宿舎と社宅が完備していました。会社が解散(全員解雇)する時もかなり高額な退職金が支払われたため、引き続き調布に居を構える事ができた元従業員達の家族ぐるみの交流が続いていると言う事ようです。針布とは当時花形の繊維産業である糸を紡ぐための綿塊や羊毛塊を一本一本の繊維に梳くために帯状の布をゴム加工した基布に「コの字形」の微細な硬鋼線を植針した物です。この帯状の針布を大きなドラムに貼り付けて回転させ、綿塊や羊毛塊を梳くのです。

風船爆弾については秘密裏に風船用の和紙を貼り合わせる加工をしていました。(オキータ)

調布わくわくステーション」9月のゲスト ～平澤和哉さん(CAPS館長)～

平澤さんは、西調布にある調布市青少年ステーション CAPS(中高生世代の居場所施設)を受託運営している NPO 法人ちょうふこどもネットの理事長をしている。数年前、テレビなどマスコミでもとりあげられたので、ご記憶の方もいらっしゃるのではと思う。小学生は、各地域に児童館があるが、中高生は学校の授業が終わったあと、安心して気軽に過ごせる公の施設がなかった。調布市は、平成15年4月1日からそんな中高生の居場所を提供している。ちょうど音楽やダンスに興味を持つ年頃。楽器を演奏するにもお金がかかるし、大きな音を出せる場所もない。そんな子どもたちが思い切って青春を発散できる場として CAPS がある。

平澤さんはそんな中高生世代の良き相談相手にもなっているお兄さんの存在でもある。CAPS を卒業した人が今度は CAPS の面倒をみるようなそんな施設として継続していきたいと願っている。ちょうふチャリティーウォークの広報も担当している。

神代植物公園 9月の行事 無料入園日

◆老人週刊:9/15(月・祝)～9/21(日)

対象:60歳以上の方及びその付添いの方1名様

◆都民の日:10/1(水)

対象:すべてのお客様(東京都民以外の方も無料)

◇園芸係職員によるガイドツアー

9/15(月・祝) 11時～12時

・受付:10時45分 ・正門前(園内)集合
・当日先着30名 ・無料(入園料別途)

◇園長による園内ガイドツアー

9/23(火・祝) 11時～12時

・受付:10時45分 ・正門前(園内)集合
・当日先着30名 ・無料(入園料別途)

■問合先:神代植物公園サービスセンター

☎042-483-2300

植物多様性センターからのお知らせ

月例講座「とっても身近な外来植物」

“どこから来たの?” “問題ないの?”

学校や道端で見かける草の多くは外国から来た植物です。学習園で観察しながら、特徴や生育環境について学びましょう。

・日時:9月28日(日)10時30分～12時

・場所:植物多様センター(情報館) ・参加費:無料

問合せ: ☎042-485-1210



2014年 9月 番組表

< 調布市民放送局の番組を見ることができます >



◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」

調布 C A T C H

J:com 111chにて1日2回放送 (放送日時の変更あり)

テレビ番組

月	火	水	木	金	土	日
8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:55 18:55	8:25 18:55	8:25 18:55
1 日	①日本針布株式会社: みなさんは日本針布(株)という会社が神代村柴崎にあったことをご存じですか?今回は元社員や関係者の方々にお話を伺いました。 ②セプテンバーコンサート 2014 in 調布:第6回目を迎える今年は9/13(土)10時から4時まで調布駅南口広場で行われます。 ③やあやあドリームオールスター(YDAS):今年もYDAS、やあやあドリームオールスターが9月20日多摩川小学校で行われます。皆さんお誘いあわせでご参加ください。					
15 日	【元社員や関係者の方々】 復興支援物品、鬼太郎焼などの販売、調布フリーマーケットも開催します。					
16 日	①『双花はな』が私の生きがい:視覚障害者の生け花 視覚障害者が生花をどのように生けるのか不思議でした。 見事な手法と手さばきで花の長さや向きを決め、剣山に刺した作品は皆、素晴らしい物でした。造りあげた作品をそれぞれの受講生がお互いに「触っていい?」とか「触らせて」と言いながら手で確かめながら出来栄を褒め合っていました。皆さんが異口同音に「至福のひとつでした」とか「(生け花に)集中できて充実した時間が過ごせた」と言う感想を述べていました。是非映像をご覧ください。					
30 日	【生け花 講習会の光景】					



【元社員や関係者の方々】



【生け花 講習会の光景】

ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎月第2週の金曜日、21時30分~45分) 調布 FM:83.8MHz
HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに!

9月12日(金) 平澤和哉氏 調布青少年ステーション CAPS 館長
CAPSを受託運営するNPO 法人ちょうふこどもネットの理事長
ちょうふチャリティーウォークでは広報を担当しています。

今年の予定: 10月10日(金) 11月14日(金) 12月12日(金)です。お楽しみに!

HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp>

調布市民放送局

検索



~こんなご協力をいただいています~

機材等: (株)アークシステム、アツデン(株)、(株)StudioDU サーバー: 電気通信大学 撮影協力: (株)パルコ 調布店
イラスト: 松浦素子 墨絵: 高橋弘子 (敬称略) その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます!

調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆喫茶サンマロー◆ジェイコムショップ
◆調布エフエム◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆調布市郷土博物館◆喫茶店 いの
◆中村歯科◆東日本電気電話保守センター◆電気通信大学◆みんなの広場◆天竜◆山口酒店◆野村証券調布支店
◆布多天神社◆クッキングハウス◆せんがわ劇場◆デンマーク INN 深大寺◆デンマーク INN 調布◆山田病院◆新鮮屋
◆調布市総合体育館◆セブンイレブン調布染地2丁目店◆多摩信用金庫調布北口支店◆ちょこカフェ◆教育会館
◆神代植物公園◆神代植物公園植物多様性センター◆ローソン調布布田五丁目店◆麺飯坊無双◆アジアンタイパイ

編集後記: 多摩川の川辺には赤トンボや鈴虫などの虫の音、庭ではツクツクボウシの音が聴け、街の店先にはブドウ・なし...「暑い!暑い!」と言っていたのに、もうすっかり秋らしさが...涼しくなって、「湯冷めをしないように!」なんて言うように、そして...「枯葉」かな? (えんこう)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。⇒catch@chofu-catch.sakura.ne.jp [編集・発行]NPO 法人調布市民放送局
〒182-0022 調布市国領町2-5-15、調布市民プラザあくろす2階 市民活動支援センター気付

来月 9月号から これで試してみたいと思います。

1 面は タイトル1行と 1 行＝48 文字 × 21 行

2面応援記は タイトル1行と 1 行＝48 文字 × 11 行

2 面のコラムは タイトル 1 行と 1 行＝27 文字 × 28 行

3 面耳寄りは： 上半分は左右とも タイトル1行と 1行＝22 文字 × 21 行

下半分は左右とも タイトル1行と 1 行＝22 文字 × 20 行